

News Release

同時発表：中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ

令和6年11月13日

地方創生☆政策アイデアコンテスト2024 あなたのアイデアがみんなを笑顔に～まちの新しいミライを描こう！～ 「中部経済産業局長賞」表彰式を開催します

中部経済産業局では、「地方創生☆政策アイデアコンテスト2024」（主催：内閣府、共催：経済産業省）に応募のあった政策アイデアの中から、「中部経済産業局長賞」受賞者を決定しました。これに伴い、「中部経済産業局長賞」表彰式を、11月22日（金）に開催します。当日はぜひ取材をお願いします。

1. 「地方創生☆政策アイデアコンテスト」について

「地方創生☆政策アイデアコンテスト」は、RESAS（地域経済分析システム、「参考資料1」参照）やRAIDA（デジタル田園都市国家構想データ分析評価プラットフォーム、「参考資料2」参照）を活用した、地域課題の分析を踏まえた地域を元気にする政策アイデアを募集するコンテスト（「参考資料3」参照）です。

中部経済産業局では、2019年度から、特に中部地域の地方創生に大きく貢献しうる政策アイデアに対して中部経済産業局長賞を授与しています。

今年度は高校生・中学生以下の部と大学生以上一般の部を合わせて全国で1,475件、うち中部ブロック（富山、石川、岐阜、愛知、三重）で434件の応募があり、その中から以下の2つの政策アイデアに中部経済産業局長賞を授与することを決定しました。

受賞者は、この後、他の全国8ブロックにおける地方審査を通過した政策アイデアとともに、最終審査会に進出します。最終審査会では、地方審査を通過したファイナリストによるプレゼンテーションが行われ、特に優秀な政策アイデアに対し地方創生担当大臣賞等が授与されます。

2. 2024年度「中部経済産業局長賞」の受賞者について

2024年度の「中部経済産業局長賞」の受賞者は以下の2作品です（概要については「参考資料4」参照）。

部門	所属/チーム名	政策アイデア	
		政策アイデアの タイトル	政策アイデア の 対象自治体
高校生・中学生以下の部	愛知県立高浜高等学校 地域活動部 SBP 班	～加速化する都市部への人口集中に対する 社会的責任～ 人口増加を続ける愛知県高浜市の「ものづくり技術」と三河の「プロバスケットボールの力」で全国を笑顔で繋ぎたい	愛知県高浜市
大学生以上 一般の部	愛知県創生研鑽会 D グループ	地元企業×家庭みんなで育てるファミリー サポート事業の新たな展望 ～子育ては3楽（楽しい、楽して、楽園） 安心して子育てを！！～	愛知県全域

3. 2024 年度「中部経済産業局長賞」表彰式について

「中部経済産業局長賞」表彰式を、以下のとおり開催します。

なお、表彰式では表彰状の授与のほかに、12月7日（土）に東京都内で開催される最終審査会に向けて、受賞者による政策アイデアのプレゼンテーションを行います。

開催日時：令和6年（2024年）11月22日（金） 14:30～15:30

開催場所：中部経済産業局 2階大会議室

4. 取材について

取材を希望される場合は、下記を御確認の上、必要事項を御記載いただきお申込みください。

○受付

受付時間 14:00～14:30

受付場所 中部経済産業局 2階大会議室
(愛知県名古屋市中区三の丸二丁目五番二号)

受付方法 名刺又は身分証の提示をお願いします。
なお、撮影中は、自社腕章を着用ください。

○申込方法

11月20日（水）16:00までに、必要事項を末尾担当（事前登録先）までメールで御連絡ください。

<必要事項>

- ・会社名、支局名
- ・取材者の氏名（ふりがな）
- ・属性（記者、ムービー（カメラマン、アシスタント））
- ・電話番号
- ・メールアドレス

○その他

取材関係者のための控え室は用意しておりません。

当日の取材にあたっては、会場への入退室、カメラ撮りのタイミングなど係員の指示に従ってください。

○事前登録先

中部経済産業局 地域振興・人材政策課

担当：竹林、水野、河治、三宅

電話：052-951-8457（直通）

メール：bzl-tiikishinkouka-gyounmu@meti.go.jp

(お問合せ先)

中部経済産業局 地域振興・人材政策課長 北野

担当：竹林

電話：052-951-8457（直通）

メール：bzl-tiikishinkouka-gyounmu@meti.go.jp

(「地方創生☆政策アイデアコンテスト」全般についてのお問合せ先)

地方創生☆政策アイデアコンテスト2024事務局

（受託事業者/東武トップツアーズ株式会社）

電話：050-9000-5887（9:30～17:30 ※土日祝除く）

RESAS（地域経済分析システム）の概要

- 地域経済に関する様々なビッグデータ（産業構造、人の流れ、人口動態など）を、地図やグラフで分かりやすく「見える化（可視化）」したシステム。
- 地方公共団体等における政策立案や様々な取組を情報面・データ面から支援するため、地方創生版・3本の矢の「情報支援」のツールのひとつとして、平成27年4月より、内閣官房と経済産業省が連携して提供開始。

地域経済分析システム（RESAS）マップ一覧

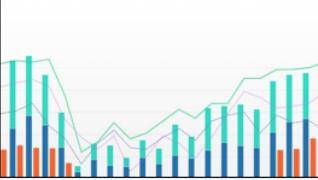


※RESAS サイト (<https://resas.go.jp/>)

参考資料 2

RAIDA（デジタル田園都市国家構想データ分析評価プラットフォーム）の概要

- データにより地域課題を捉え、分析・考慮することをサポートし、施策目標の達成を後押しするプラットフォーム。
- 効果的なデジタル実装施策を支援するために、2024年1月31日より、内閣官房新しい地方経済・生活環境創生本部事務局・地方創生推進室が提供開始。

テーマ	概要	データ項目	使用データ
感染症回復：旅行 	新型コロナウイルス感染症流行後の経済回復状況を理解し、観光需要を刺激する施策の効果を検証するため、日本国内の旅行・観光の消費実態に関するデータを提供。	<ul style="list-style-type: none"> 旅行消費額 旅行者数 都道府県別の動向 都道府県別の中内旅行単価 	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通省観光庁「旅行・観光消費動向調査」（四半期更新） 国土交通省観光庁「訪日外国人消費動向調査」（四半期更新） 国土交通省観光庁「宿泊旅行統計調査」（月次更新）
物価高騰・円安 	地域の物価と消費負担の実態を理解できるよう、物価高騰の影響が特に大きい品目の把握にあたり参考となる関連データを提供。	<ul style="list-style-type: none"> 全体像を把握する分析 課題特定に向けた詳細な分析 	<ul style="list-style-type: none"> 総務省「2020年基準消費者物価指数」（月次更新） 総務省統計局「家計調査結果」（月次更新）
デジタル実装 	地方公共団体によるデジタル実装の計画策定や取組を支援するため、全国のデジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）の事例を地図や一覧などから確認可能。	<ul style="list-style-type: none"> デジタル実装状況 分野別事業数の比率 全国のデジタル実装事例 	<ul style="list-style-type: none"> 内閣府「デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）交付対象事業」

※RAIDA サイト (<https://raida.go.jp/>)

「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2024」の概要

地方創生についての国民レベルでの関心の高まりを後押しし、地域分析能力向上を図るために、優秀な政策アイデアを提案した個人又は団体を表彰し、地方創生に関する優れた分析例や取組を広く紹介するコンテスト。

＜募集部門＞

- ① 高校生・中学生以下の部
- ② 大学生以上一般の部

＜表彰＞

各部門（高校生・中学生以下の部、大学生以上一般の部、官民連携の部）に基づき、それぞれ地方創生担当大臣賞、優秀賞を授与。

加えて、地方審査地域ブロックごとに経済産業局長賞・沖縄総合事務局賞を授与。

〈地方審査〉

全国 9 ブロックで実施。

- ① 北海道 (北海道)
- ② 東北 (青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県)
- ③ 関東 (茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県)
- ④ 中部 (富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県)
- ⑤ 近畿 (福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)
- ⑥ 中国 (鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)
- ⑦ 四国 (徳島県、香川県、愛媛県、高知県)
- ⑧ 九州 (福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県)
- ⑨ 沖縄 (沖縄県)

〈審査のポイント〉

地方創生に資する政策アイデアであること。

RESAS 等を活用したデータ分析を行っていること。

〈最終審査会〉

日時：2024 年 12 月 7 日（土）

開催方法：内閣府講堂 及び オンラインによるハイブリッド開催

（会場：東京都千代田区永田町 1 丁目 6-1 中央合同庁舎第 8 号館講堂）

※最終審査会進出作品は、「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2024」

HP に掲載 (<https://contest.resas-portal.go.jp/2024/>)

参考資料 4

地方創生☆政策アイデアコンテスト 2024
「中部経済産業局長賞」受賞者の政策アイデアの概要

【高校生・中学生以下の部】

所属・個人名/ チーム名	愛知県立高浜高等学校 地域活動部 SBP 班
政策アイデアの タイトル	～加速化する都市部への人口集中に対する社会的責任～ 人口増加を続ける愛知県高浜市の「ものづくり技術」と三河の「プロバスケットボールの力」で全国を笑顔で繋ぎたい
政策アイデアの 対象自治体	愛知県高浜市
政策アイデアの 概要	○高浜市では少子高齢化が進行している一方で人口が増加しており、生産年齢人口割合も 60%代を維持している。他方で、全国に目を向けると、都市部への人口集中が進み、地方の活気が失われている。 ○そこで高浜市の強みである瓦産業と自動車産業の「ものづくり技術」を組み合わせたオリジナルデザインが可能な「たい焼き金型」を製作して、全国で地域のために活動する高校生に提供。また、地元の西三河地区のプロバスケットボールチーム「シーホース三河」の試合会場でマスコット「タツヲさん」をデザインした「たい焼き」を販売。その収益で西三河南部地域の子どもたちを試合に招待する。 ○オリジナルデザインの「たい焼き金型」を用いて、全国の高校生たちや西三河南部地域の子どもたちがより笑顔になることを目指していく。

【大学生以上一般の部】

所属・個人名/ チーム名	愛知県創生研鑽会 D グループ
政策アイデアの タイトル	地元企業×家庭みんなで育てるファミリーサポート事業の新たな展望 ～子育ては3楽（楽しい、楽して、楽園）安心して子育てを！！～
政策アイデアの 対象自治体	愛知県全域
政策アイデアの 概要	<p>○愛知県では合計特殊出生率が 2015 年をピークに下がり始め、2023 年には過去最低の 1.29 になった。夫婦が理想とする数の子どもを持てない理由は経済的理由であると仮説を立て、アンケート調査や RESAS 等のデータ分析を行ったところ、愛知県における出生率低下の要因は、「時間的理屈」（子どもとのふれあい時間や自分の時間不足）であることが分かってきた。そこで、ファミリーサポート事業の推奨により、時間にゆとりが生まれ子育てがしやすいと感じられる環境づくりを検討。</p> <p>○現行のファミリーサポート事業の課題である提供会員不足を解消するために、企業に会員になってもらう「企業版ファミリーサポート」を提案。企業ごとの得意分野に特化したサポート体制や、企業による PR で認知度を向上させる等、従来のファミリーサポート事業にないサービスにより課題を解決する。</p> <p>○子育てにおける時間のなさを「企業版ファミリーサポート」により、3 楽（楽しく、楽して、楽園）の子育てを実現することを目指す。</p>